

発行者/唐木 眞澄 事務局/河竹 康之 〒399-0701 塩尻市広丘吉田3359 サービス広丘507 TEL & FAX 0263 (57) 0787
印刷所/双葉印刷 編集者/小林 國弘 〒399-8501 北安曇郡松川村5721-1864 TEL & FAX 0261 (62) 0186
長野県山岳協会 HOMEPAGE URL <http://www.nmaj.org/>



爺ヶ岳東尾根 撮影：河竹 康之 (CMC)

会長就任にあたり

長野県山岳協会会長 唐木 眞澄
(伊那山の会)

過日の五十七回総会において会長をおおせつかりました。浅学非才はもとより承知の上、理事各位のお力をお借りして山岳協会と山岳センターの運営に当たりたいと思います。信州山の日、国の祭日としての山の日も本年から施行され、にわかには山がクローズアップされています。そんな中で山岳会の果たすべき役割、また求められているものは何であるのか、今一度検証してみる必要があります。

もちろん山の日には登山だけではなく、自然をふくめた広範囲の括りであることは承知をしていますが、今回は登山者目線の切り口から考えてみたいと思います。

三人寄れば山岳会の時代から四十年、山岳会の平均年齢はかなり高くなり、もてるエネルギーも会員数も減少し、活動もよく言えば安定? マンネリ化しています。

では、山に登る人達は減ったのでしょうか。否です。一般ツアー登山、ガイド登山はいくらでもあるし、お金さえ出せば海外の高峰も夢ではありません。

このように自己満足だけを求め、何かとわずらわしい事の多い組織には入りたがらないのです。

その最たるものが、顔も個人の力量も知らない者同士が、にわかパーティーを組んで登るネット仲間登山。ある事故の事例ですが、事故にあった当事者の本名を知らず、ハンドルネームしか分からないという現実があります。

世の中の流れに竿さすのは難しい事ですが、座して傍観しているだけでよいのでしょうか。何が出来るか、何をしなければならぬか、もう一度皆で考えてみませんか。

山のニュースは
信濃毎日新聞

信濃毎日新聞ご購入のお申込は ☎ 0120-81-4341 まで

新年度のスタート

長野県山岳協会副会長 三 沢 悦 郎
(岡谷山稜会)

本年度は正式に「山の日」が施行されることになり、山岳県である信州に多数の山岳愛好者が訪れることが予想されます。前号やまなみで唐木会長が言われたことを受け止めて、私たちはその活動を進めていかなくてはならないと思います。

また登山届においても、県条例で届出義務化となります。今年五月の連休初日に遭対協のメンバー四名で八ヶ岳のパトロールに向きました。

連休初めの天気予報が余り良くなかった為なのか、美濃戸口の登山口は連休の人出かなと思う程、登山者は少なめでした。大学山岳部やツアー登山のパーティーは計画書をきちんと提出して行きましたが、単独者や年配のご夫婦の人達はその場で届出に記入してくれていました。中には二人連れなのに一人しか記入しないパーティーもあり、対応は様々でした。

翌日、八ヶ岳の稜線に出て赤岳の頂上近くに登ると、多くの登山者が行動していました。アイゼンもピッケルも持

たずに「横岳を通って硫黄岳まで縦走するつもりです」と言う人に理由を聞くと、「登る時山を見たら雪が無かったので道具を車に置いてきた」との事。仕方なく「十分注意して、今登ってきたルートを帰ってください」と伝えるなど、かなり危ない登山者も見受けました。遂には途中、雪が付いた斜面を何も付けず降りてきた二人に、同行した署

員が注意した事が気に入らないと、美濃戸口の山荘のご主人にクレームをつけた登山者もいたという話を聞きました(その二人は一人が計画書に何も書かずに登ったパーティーでした)。この様な状況のまま登山届義務化が果たして山の事故防止に繋がるのだろうかと考えてしまいました。しかし、何もせず手を拱いては何も進みません。どの様にしたら安全に楽しく山を登れるかと、微力ながら発信し、長山協の活性化に関わって行きたいと思えます。

標高2,000mの雲上の一軒宿



通年営業

- 春 新緑とレンゲつつじのお花畑、
- 夏 百花乱舞の高山植物のお花畑、
- 秋 マツムシ草の大群落と紅葉、
- 冬 霧氷の白銀スノートレッキング、
(スノーシュー・XCスキーレンタル有ります)

美ヶ原高原ホテル山本小屋

〒386-0701 長野県小県郡長和町美ヶ原5101-1
TEL 0268-86-2011 FAX 0268-86-2013
URL <http://www.utsukushigahara.com>

登山・クライミング・キャンプ
カヌー・テレマーク・山スキー



山とスキー専門店 **ブンリン**

松本市中央2丁目7の14
TEL & FAX 0263-33-3633
営業時間 10:00~19:30 (日曜祝日 10:00~18:30)
定休日：水曜日

槍・穂高に乾杯



日本百名山 **常念小屋** Mt. Jōnen 2,857m
JAPAN ALPS

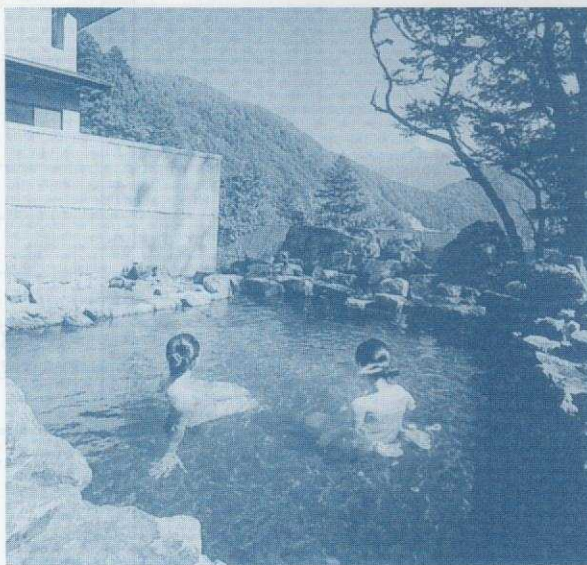
松本事務所/松本市沢村1-11-18 〒390-0877 TEL 0263-33-9458
山のしおり進呈 (送料不要) 山小屋直通 TEL 090-1430-3328

2016～2017年度 長野県山岳協会役員名簿

役 職		氏 名	所 属	役 職		氏 名	所 属
名 譽 会 長 顧 問		古原和美	松本岳友会ライフ&マウント	普 及 指 導 部	遭難対策委員長	村田健治	松本山登会
		唐木勉	伊那山の会		自然保護委員長	小林貞幸	中条山岳会
		久保田元夫	中条山岳会		ジュニア委員長	傘木靖	飯田山岳会
		清水澄	原山岳会	競 技 部	部 長	森山議雄	アートウォール
		島田良	諏訪山岳会		国体委員長	松田大	信濃高等学校教職員山岳会
		田村宣紀	グループ・ド・モレーヌ	国 際 部	スポーツクライミング委員長	中嶋岳志	信州大学山岳会
		宮本義彦	グループ・ド・モレーヌ		部 長	古島俊彦	グループ・ド・モレーヌ
会 長		唐木眞澄	伊那山の会		国際登山委員長	中島俊弥	長野県高等学校体育連盟
副 会 長	競 技 部 長	森山議雄	アートウォール		国際交流委員長	西澤晃	山幸グルッペ
	国際部長・東北信支部担当	古島俊彦	グループ・ド・モレーヌ	事 業 部	部 長	三沢悦郎	岡谷山稜会
	事務局・山岳図書資料館・中信支部担当	西田均	大町山の会		担当理事	佐伯和人	山幸グルッペ
	事業部長・諏訪支部・個人会員担当	三沢悦郎	岡谷山稜会	医 科 学 会	医科学委員長	浮須由実	グループ・ド・モレーヌ
	普及指導部長・伊那支部担当	伊久間幸広	飯田山岳会	高 体 連	専門委員長	池迫一行	長野県高等学校体育連盟
	医科学・中・高年・山岳総合センター担当	杉田浩康	松本岳友会ライフ&マウント	個人会員担当	特任理事	三沢悦郎	岡谷山稜会
理 事 長	理事会統括・高体連担当	大西浩	信濃高等学校教職員山岳会	監 事	宮下克規	ホワイトパーチ長野	
副 理 事 長	理事長補佐	中島俊弥	長野県高等学校体育連盟		田中幸雄	伊那山の会	
事 務 局	事 務 局 長	河竹康之	クライミングメイトクラブ	自然保護連盟派遣			
	事 務 局 次 長	赤梅琴美	大町山の会	山岳総合センター			
	やまなみ編集担当	小林國弘	長野山岳会	運 営 管 理 部 員			
	H P 担 当	小林貞幸	中条山岳会	唐木眞澄・西田均 杉田浩康・大西浩 河竹康之・中村和義			
支 部 長	東北信支部	小林之美	グループ・ド・モレーヌ	山岳図書資料館運営委員			
	中信支部	小口得也	松本岳友会ライフ&マウント	唐木眞澄・西田均 大西浩			
	諏訪支部	藤森幸広	原山岳会	長野県クライミングチーム			
	伊那支部	佐野隆司	伊那山の会	長野県山岳協会事務局			
普 及 指 導 部	部 長	伊久間幸広	飯田山岳会	河竹康之 気付			
	指 導 委 員 長	中村和義	松本岳友会ライフ&マウント				

奥穂高・前穂高を全眺
できる湯けむり館

中の湯温泉旅館



平成10年安房峠中腹に移転。

夏は焼岳登山、冬は上高地の
スノートレッキングの基地として
満喫して下さい。

スノーシュー・XCスキーレンタル有



〒390-1516

長野県松本市安曇中の湯

TEL 0263-95-2407

FAX 0263-95-2514

2016年度 長野県山岳協会 上半期計画

日	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	
1	金	日	水	金	月	木	土	
2	土	月	木	土	火	金	日	
3	日	火	金	日	水	土	月	
4	月	水	土	月	木	日	火	
5	火	木	日	火	金	月	水	
6	水	金	月	水	土	火	木	
7	木	土	火	木	日	水	金	
8	金	日	水	金	月	木	土	
9	土	月	木	土	火	金	日	
10	日	火	金	日	水	土	月	
11	月	水	土	月	木	日	火	
12	火	木	日	火	金	月	水	
13	水	金	月	水	土	火	木	
14	木	土	火	木	日	水	金	
15	金	日	水	金	月	木	土	
16	土	月	木	土	火	金	日	
17	日	火	金	日	水	土	月	
18	月	水	土	月	木	日	火	
19	火	木	日	火	金	月	水	
20	水	金	月	水	土	火	木	
21	木	土	火	木	日	水	金	
22	金	日	水	金	月	木	土	
23	土	月	木	土	火	金	日	
24	日	火	金	日	水	土	月	
25	月	水	土	月	木	日	火	
26	火	木	日	火	金	月	水	
27	水	金	月	水	土	火	木	
28	木	土	火	木	日	水	金	
29	金	日	水	金	月	木	土	
30	土	月	木	土	火	金	日	
31	日	火	金	日	水	土	月	
備考							ヤンパーチンキャンプ	

雪山交流会

山幸グループ 塩沢健次

平成二十八年二月二十七日から二日間、北信支部主催の雪山交流会が行われ、私達の山幸グループも参加しました。

初日は快晴で、私達は三名で、午前八時、あずまや高原から百名山の四阿山を目指しました。

最初の樹林帯を抜けると裾野に出て、一気に眺望が開けました。今年には雪が少なく、草原が顔を出していました。三十分程登ると、やがて灌木帯と雪原に変わり、スキーに十分な雪量になり、安心しました。上りは四時間余りで、昼過ぎに山頂に到着しました。四阿山は、個人的に初登頂で、記念の日になりました。山頂からは浅間山や湯の丸山が間近に見え、絶景でした。下りは、中腹でスノーシュー・山スキーを付け、三時半に下山し、須坂青年の家に移動しました。

今回は、九山岳会の合計三十四名が交流会に参加し、夕方から懇親会が行われました。私達の会も六名で参加しました。懇親会は、お酒やおつまみの差し入れもあり、山の話で大いに盛り上がりました。自己紹介のなかで、百名山踏破が目前の女性

会員や、年間山行数が百二十日の男性会員のお話等も拝聴できました。近年、脚力に不安を感じる自分も、百名山挑戦の思いを深くしました。

翌日も快晴で、各会合同の二十一名は、朝八時に根子岳登山に出発しました。北信支部の先導で、宿の裏手の林を渡り、四十分程でバックカントリーのゲレンデに出ました。そこから、各人それぞれ山スキーやスノーシュー、登山靴で登り、十一時に全員が登頂しました。根子岳山頂は眺望が良く、浅間山、八ヶ岳、北信五岳、北アルプスの峰々が望めました。

さて、この菅平は、私が二十歳で初めてスキーを体験し、雪山の美しさに魅せられた山稜です。今また、この山々を望み、若かりし頃の思い出に浸ることができました。

一時半には下山し、解散しました。今回は天候も良く、多くの長山協の仲間と交流もでき、充実した二日間でした。

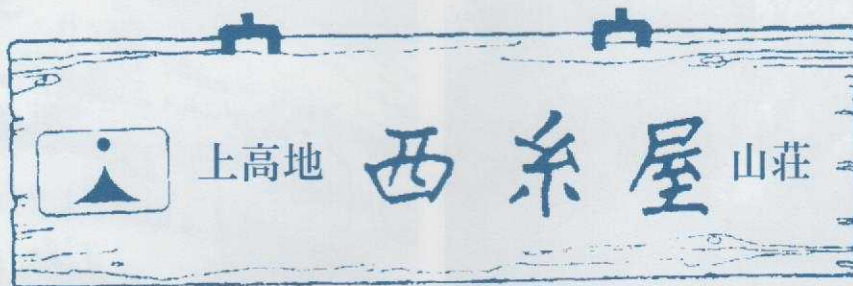
最後に、雪山交流会を企画し、尽力頂いた支部長始め北信支部と須坂青年の家の方々に深く感謝致します。

<http://www.nmaj.org> がリニューアルされました。協会員の投稿を募集しています。

楽しい登山の写真とコメント、登山に関わるローカル情報等々の投稿で、充実したホームページを創り上げて行きたいと考えます。投稿方法はメールでお問い合わせください。なお、ホームページの全体構成を考慮したうえで掲載を決めますのでご了承ください。



長野県山岳協会
NAGANO MOUNTAINEERING ASSOCIATION JAPAN
公式Web



<http://www.nishiitoya.com/> E-mail info@nishiitoya.com



〒390-1516 長野県松本市上高地
TEL 0263-95-2206
FAX 0263-95-2208

冬期事務所 (11月中旬～4月中旬)

〒390-0303 長野県松本市浅間温泉3-26-10
TEL & FAX 0263-46-1358

春山合宿・山行状況

東北信支部

山 岳 会	期 日	山 域・山 名	山 行 態 勢	参加人数	感 想 な ど
ホワイトバーチ 長 野	4月30日～5月1日	荒島岳 大 山	百名山を 登る	1	荒島岳 (岐阜県)、大山 (鳥取県) に登頂。
	5月1日～2日	北穂高岳	瀬沢から	6	快晴の中、北穂での眺望を楽しむが、50cm程積もった雪で、下山時は雪崩に肝を冷やす。
グレープ・ド ・モレーヌ	4月29日～30日	霞 沢 岳	島々谷から上高地	1	緑濃い島々谷から徳本峠に入り、雪のない頂上を踏む。帰路は霧が吹き付けた。
	5月2日～3日	秋田駒ヶ岳 鳥 海 山	往復登山	2	寡雪だったが、秋田駒は山スキーを堪能。鳥海山は強風で、頂上直下で敗退する。
	5月3日～5日	火 打 山	高谷池から	3	深田久弥に真っ白の山と言わせた火打山も寡雪でスキーはできず。焼山の水蒸気音と降灰に不気味さを感じる山行となる。
	5月6日	爺 ヶ 岳	往復登山	1	柏原新道辺りを登る。強風で、頂上でのんびりとはいかなかった。
中 条 山 岳 会	4月30日	鳥 海 山	山スキー	4	2年ぶりの東北遠征。連日荒天で、この日だけ晴れ間がのぞく。風強く、滝ノ小屋上部で撤退。
	5月3日	虫 倉 山	虫倉山開山祭	会員8 一般200	晴天に恵まれ、新緑の山を楽しめた。山頂で提供した紅茶が好評で品切れに。
長 野 山 岳 会	4月29日～5月1日	白 馬 岳	往復登山	3	低気圧の影響で終始強風だったが、30日に頂上を踏む。
ア ー ト ・ ウ ォ ー ル	5月1日～3日	長 堀 尾 根 ～ 蝶 ・ 常 念 岳	往復登山	2	常念岳からの帰路は長かったが、大キレットに沈む夕日と小屋人の優しい笑顔に感謝。
中 野 山 岳 会	5月3日	虫 倉 山	虫倉山開山祭		開山祭に参加。
マ ウ ン ト ・ ブ ー リ ー	5月1日～3日	長 堀 尾 根 ～ 蝶 ・ 常 念 岳	往復登山	2	常念岳からの帰路は長かったが、大キレットに沈む夕日と小屋人の優しい笑顔に感謝。



中条山岳会 虫倉山 紅茶サービスを終え一息



GDM 火打山



マウント・フーリー

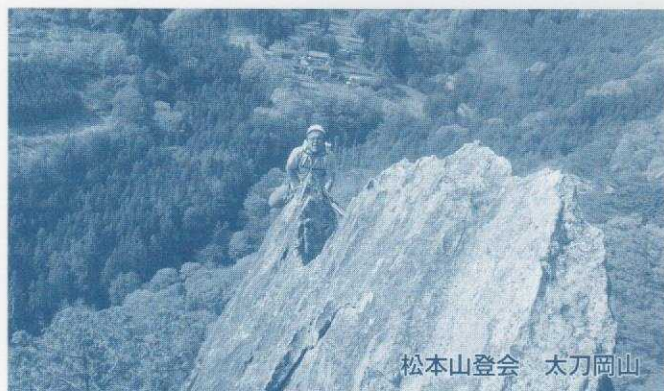


長野山岳会 白馬岳

・ 中信支部

晴支感時

山 岳 会	期 日	山 域 ・ 山 名	山 形 行 態	参 加 人 数	感 想 な 会 々 山
松 本 山 登 会	4月23日～24日 1泊2日	白馬主稜	雪稜登攀	3	雪は少ないけれど、安定した雪質で、二日間とも天気にも恵まれ、青空の下、雪稜を楽しんできました。雲海に浮かぶ劔岳が美しかったです。
	4月30日～5月1日 1泊2日	伊豆城山	クライミング	2	初日は岩が濡れていたがその後は天候にも恵まれ、終日クライミングを楽しめました。
	5月1日	表 妙 義 (妙義神社～中ノ嶽神社)	縦 走	2	コンパクトですが、岩稜歩きを堪能してきました。岩場にひっそりと咲くミョウギゴザクラが見頃でした。
	5月4日～5日 1泊2日	大町人工岩場 仏崎の岩場	訓 練	5	悪天予報の為、訓練に変更。基本のロープワークを行う。夜、テントでお酒を酌み交わし会員の親睦が深まりました。
	5月7日	乾 徳 山 旗立岩中央岩稜 北方カンテ	登 攀	3	スケールは小さいながらも、ミニ滝谷と言われるだけあり圧巻。カムやナッツの練習に最適でした。
	5月8日	太刀岡山 左岩稜	マルチピッチ	3	序盤の慣れないクラックに難儀しましたが稜線に出からは爽快な岩稜登攀。高度感もあり、変化に富んだ好ルートでした。
松 本 本 ク ラ イ ミ ン グ メ イ ト ク ラ ブ	4月29日～5月1日	明神東稜～西穂	縦 走		悪天候のため奥穂まで。白出沢より下山。
	5月1日～5日	三段山、十勝岳、旭岳	北海道スキーツアー		前半はパウダーで快適、旭岳は気温が上がり悪雪。
	5月4日～6日	明神西南尾根～前穂			明神Ⅲ峰まではアイゼン使わず、前穂アタック時は強風、視界不良。奥明神沢より下山。
	5月8日	霞 沢 岳			八右衛門沢経由でピストン。残雪期には最短コース。落石には注意が必要。
松 本 岳 友 会 ラ イ フ & マ ウ ン ト	5月2日～3日	針ノ木岳・スバリ岳	雪稜登攀	7	色々な雪質を歩行できたが、雪上歩行は課題が残った。
	5月2日～3日	劔岳・早月尾根		4	悪天候を予想し、小窓尾根から計画変更。おかげで天気の良いうちに行動が終了した。



松本山登会 太刀岡山



松本山登会 白馬岳



L&M 劔岳



伊那山の会 針ノ木雪渓を登る

伊那支部

報告中

山 岳 会	期 日	山 域・山 名	山 形 行 態	参 加 数	感 想 な ど
駒 峰 山 岳 会	5 月 5 日	中央アルプス 三ノ沢岳	往復登山	6	午前中は風も強く眺望も良くなかったのですが、頂上に着いたあたりから天気も良くなり、木曾駒、宝剣、空木はもちろん、南アルプスの山々もきれいに見えました。
飯 田 山 岳 会	5 月 3 日～5 日	塩 見 岳	往復登山	6	三伏小屋前でのテント泊の夜は、ジェット機が通って行く音のような強風とテント内床上浸水するほどの雨でした。しかし翌日の登頂日は、朝こそ小雨でしたが、塩見山頂では一面の青空と富士山の展望が迎えてくれるという感動の登頂でした。
伊 那 山 の 会	4 月 29 日～30 日	針ノ木岳	往復登山	6	雪が降っていて寒かった。

平成二十八年年度
第十九回長山協キャンプ

指導委員会 松山 信
(マウントブリー)

平成二十八年年度第十九回長山協キャンプ in 針ノ木が五月十四・十五日、快晴の中、行われました。

八時に扇沢に集合し、各会ごとにベースとなる大沢小屋へ。雪不足はわかっていましたが、いつものテンバはやぶやぶなので河原に張ること。

一般講習と検定講習に分かれて、先ずは今年の新しいスタンディングアックスピレイを指導員長さんがお手本。が、色々な疑問や「？」がのこりつつ、班ごとに大沢でみっちり五時間講習を行いました。一般講習の方は斜面を何度も登り降りして、歩行練習をがんばっていました。検定講習の方も、歩行からロープワークと、しっかり学んでいたようです。

夜は恒例の親睦会。星空の下、みなさんのしみしました。

二日目は雪の腐る前、四時スタート。

検定講習組は前日の復習、一般講習組は針ノ木山頂をめざしました。山頂からの素晴らしい景色を楽しみに、怖い雪から楽しい雪にかわってもらえたら嬉しいです。

検定講習の方たちも、五月末の指導員検定、がんばってください。



カモシカスポーツ 山の店・松本店

スキー早期受注会
7/23(土)~25(月)

大変お得な3日間です!

長野県松本市和田1478-1
(電話)0263-48-2424
(FAX)0263-48-2420
matsumoto@kamoshika.co.jp
http://www.kamoshika.co.jp

営業時間/10:30~20:00(土日祝 10:30~19:00)



2016年「ジュニア登山教室」の予定

第1回ジュニア登山教室 in 高瀬渓谷湯俣 10月8日(土) *3年生以上の小学生対象

- プログラム内容は…
- ① 見事な紅葉や渓谷の美しさを目にする体験
 - ② 地中から湧き出している温泉に直接触れる体験 (足湯体験、温泉ゆでたまご作り体験等)
 - ③ 群れて生きる野生のサルたちに出会う体験
 - ④ 沢の水を飲んだり、生き物に触れたりする、自然と触れ合う体験

第2回ジュニア登山教室「クライミング」 10月9日(日) *小学生・中学生対象

- プログラム内容は…
- ① 高さ15メートルの壁を登る体験
 - ② 「登りきった」という達成感や満足感を味わう体験
 - ③ 友達同士で励まし合ってクライミングをする体験

第3回ジュニア登山教室 in 望月 10月15日(土)・16日(日) *3年生以上の小学生対象

- プログラム内容は…
- ① みんなで協力し合って野外炊飯をする活動
 - ② 初めて出会った友達とキャンプファイヤーを楽しんだり宿泊 (長野県望月少年自然の家) をしたりする体験
 - ③ 蓼科山登山

第4回ジュニア登山教室 in 高遠 10月22日(土)・23日(日) *3年生以上の小学生対象

- プログラム内容は…
- ① みんなで協力し合って野外炊飯をする活動
 - ② 初めて出会った友達と宿泊 (国立信州高遠青少年自然の家) をする体験
 - ③ 守屋山登山

「ジュニア登山教室」のこだわりは

- フィールドは、非日常的な「野外」「山」「クライミングウォール」「少年自然の家」…… 目的地は「山の中」「壁の頂上」等。そんな場所があることを知らなかったり、行きたくてもなかなか家族では行けなかったり、少し怖かったりする場所。多少の危険はあるものの、経験者と一緒ならば安心。
- 子どもたちにとっての“先生”は「フィールド」…… スタッフはなるべく口や手を出さない。子どもたちが自ら感じたことや、やりたいと思った気持ち、最後までがんばろうとする気持ちを大切にする。
- 安全対策 …… 何が危険なのかを子どもたちに伝える。自分の身は自分で守ることも。上級生は、下級生のことも気にかけてるように伝える。スタッフは、子どもたちが安全に活動を楽しめるための装備や技術を身につけている。もちろん、いざという時のために、スタッフの人数および安全対策は十分に。
- 子どもだけの参加 …… 保護者は、集合場所までの送り迎えのみ。お父さん、お母さんとは離れての活動。(クライミングの活動では、子どもたちの活動の様子を見ている保護者もいる)

- 【お願い】
- ・スタッフが不足しています。スタッフとして協力いただける協会員がおられましたら、ジュニア委員までお知らせ下さい。
 - ・使わなくなったクライミングシューズがありましたら、ジュニア委員まで。小・中・高校生用のクライミングシューズとして利用します。



槍とともに90年

山と山は相連りて美し
山と山は相隣りて美し

双葉印刷(有)

槍ヶ岳肩 **槍ヶ岳山荘** 南岳 **南岳小屋**

直通 090-2641-1911 直通 090-4524-9448

槍沢 **槍沢ロッジ** アルプス銀座 **大天井ヒュッテ**

直通 0263-95-2626 直通 090-1401-7884

FAX TEL 〒

(0263) (0263) 390-0807

(三三三) 松本市城東二二二一六

(七一二八) 三六一七一二八

お問合せは…☎390-0813 松本市埋橋1丁目7の2 槍ヶ岳山荘事務所 TEL(0263)35-7200・FAX 35-0637



長野県山岳協会顧問

田村宣紀

中国登山協会の招きで、五月六日から八日、南京で開催されたスポーツ・クライミング・ワールド・カップを見学した。一人では寂しいし、クライミングウォール建設のプロでもある森山議雄長山協副会長にも参加してもらいたいという私の願いがかなって、二人で出かけた。

最近の私の登山は専らマウンテンニアアの領域だが、その昔、日山協の常務理事時代に国体山岳競技改革問題に取り組み、スポーツクライミングというゲームへの道を切り開いた若干の自負の念もあって、最先端のクライミング競技を見物するのも楽しみのひとつだった。

今回の大会は、スピード競技とボルダリング競技の二種目。参加した選手は、欧米勢のカナダ、ロシア、イタリアを始め、アジア地域からは地元中国にインドネシア、インド、イラン、モンゴルから等で、日本と韓国からのエントリーはなかった。

森山氏の解説によると、世界の潮流はスピード競技を含む、リードとボルダリングを合わせた三種目だが、日本や

韓国ではスピード競技は現在普及していないのが現実。国体山岳競技もリードとボルダリングの二種目だが、スピード競技の施設を整えないと、オリンピックはもとより、世界に大きく立ち遅れてしまうだろう。ちなみに、スピード競技とは、定められた傾斜角にまったく同じ二ルートがセットされ、二人の競技者が同時にスタートして、速さを競う。観客にとっては実に判りやすい競技である。予選ではタイムで争い、次からはトーナメント方式となって、速い方が決勝へと進んでいく。現在の世界記録は男子で五秒台、女子で八秒台ということだが、計時の最小単位は一〇〇分の一秒である。スピード競技はIFSCが定める国際規格のウォールがないと練習もできないわけで、普及の一番の問題点でもある。

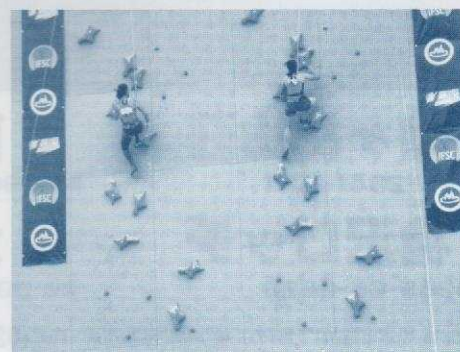
◆ ◆

今回の南京訪問には、もう一つの目的もあった。中国登山協会の李致新会長と元交流部長の李豪傑氏と、今後の交流の包括的な意見交換を行うことも視野にあり、唐木会長の意向を踏まえたものでもあ

った。李致新会長は相変わらずの精力的な活躍をしており、李豪傑氏は現在は弁公室（事務局）の責任者としての重職にある。

締結から四十周年を迎える長山協とチベット登山協会との交流事業については、現在チベットの登山界で優れた指導者として活躍中のニマ・ツェリン氏が現在北京に長期滞在しているので、六月中にも北京で長山協・中国登山協会・ニマ・ツェリン氏の三者会談の機会を設ける提案や、また、

中国登山協会としても青少年の野外活動の指導者を長野に派遣したいなどの希望も出された。



— 中部山岳国立公園 — 北アルプス

爺ヶ岳 (2669m) & 鹿島槍ヶ岳 (2889m)

2004年夏 冷池山荘全面リニューアルオープン!



新越山荘 — 種池山荘 — 冷池山荘

連絡先 大町市平借馬5328 柏原正泰
TEL 0261-22-1263

第29回 夏山登山教室

主管	東北信支部	中信支部	諏訪支部	伊那支部
期日	7月2日(土)～3日(日)	8月6日(土)	7月2日(土)～3日(日)	8月6日(土)
山域	上信越高原 四阿山	大田市運動公園の人工岩場	北八ヶ岳： トキンの岩、蓼科山	戸倉山 (伊那富士) 1,681m
募集	先着25名程度 (初心者、小学4年生以上。小・中学生は原則保護者同伴)	30名 小学生・中学生 (高校生以上、保護者、大人は付き添いのみ)	先着20名程度	20名程度 (初心者歓迎、1日4時間程度の歩行ができる)
参加費	5,000円 長野県須坂青年の家(泊) 1泊2食・講習費・保険代込み	1,000円 (保険代含む)	10,000円 小屋泊 1泊2食・講習費・保険	500円 (保険、資料)
講習内容	【7月2日(土)】 12:30～ 青年の家受付 13:00～ 講演：「夏山での遭難防止」(予定) 座学：「安全登山の基礎知識(地図を読む)」(予定) 【7月3日(日)】 実技講習 四阿山往復 (歩行時間約6時間)	大田市運動公園の人工岩場におけるフリークライミング (トップロープ方式)	【7月2日(土)】 蓼科山トキンの岩で岩稜通過の実技指導、その後、小屋にて講義 ○安全登山について、登山用具の使用法、夏山遭難防止のための基礎知識 【7月3日(日)】 蓼科山登山(大河原～蓼科山～天祥寺原大河原、歩行約6時間) ○地図の読み方	【8月6日(土)】 9:00 戸倉山キャンプ場発 10:10 展望ベンチ 11:00 山頂 14:30 戸倉山キャンプ場 【講習内容】 ①安全登山について ②事前の準備 ③地図の読み方 ④危険個所の通過 ⑤救急用品など、共同装備の説明
集合解散	7/2(土) 12:30～12:50 受付 長野県須坂青年の家 7/3(日) 15:30 (予定) 登山口にて解散	8/6(土) 9:00～9:20 現地で受付 15:30 現地で解散	7/2(土) 9:00 茅野駅 (車の方は茅野市役所駐車場) 集合 7/3(日) 14:00頃 茅野駅解散	8/6(土) 8:30 駒ヶ根市戸倉山キャンプ場集合 14:30頃 キャンプ場解散
申込・問合せ先	長野県山岳協会東北信支部事務局 小林之美 TEL&FAX 0269-26-0212 E-mail sakurasaku2013sakurato@ezweb.ne.jp 申込締切 6月24日(金) 定員になり次第締切り	長野県山岳総合センター TEL 0261-22-2773 FAX 0261-22-5444 E-mail info@sangakusogocenter.com 申込書をダウンロードして下さい。	長野県山岳協会諏訪支部指導部：佐伯和人 TEL 090-8725-1572 E-mail kzfm2@yahoo.co.jp 申込締切 6月21日(火) 申込みはなるべく E-mail にてお願いします。 お申込み後、1～2日以内に確認の連絡がなければ、上記TELまでお問合せ下さい。	長野県山岳協会伊那支部駒峰山岳会 片桐芳昭 TEL 090-4675-5008 FAX 0265-88-3505 E-mail taka3080@hotmail.co.jp 申込締切 7月16日(土)

お申込みは、住所・氏名・電話番号・生年月日・EメールアドレスまたはFAX番号を明記の上、なるべくFAX、Eメールでお願いします。折り返し詳細を記した要項をお送りいたします。地域は限定しません。遠くからの参加もお待ちしております。会員の皆様もふるってご参加下さい。

長野県山岳協会業務短信

今後の予定

- 【3月】** ☆11日 諏訪支部定期総会
 ☆15日 第6回理事会
 ☆16日 中信支部定期総会
 ☆17日 日山協自然保護常任委員会
- 【4月】** ☆9日 第7回理事会
 (山岳総合センター)
 ☆10日 第57回定期総会
 (山岳総合センター)
 ☆19日 伊那支部幹事会①
 ☆20日 中信支部幹事会①
 ☆21日 諏訪支部幹事会①
 ☆27日 東北信支部幹事会①
- 【5月】** ☆9日 指導委員会常任委員会
 ☆10日 第2回理事会
 (東京都市大塩尻高校)
 ☆14日～15日 第19回雪上技術交流会
 (針ノ木雪渓)
 ☆21日 北信越五県代表者会議
 (小谷村・ちゃんめろウォール)
 ☆24日 一斉委員会
 ☆26日 諏訪支部幹事会②
 ☆28日～29日 第55回指導員検定会
 ☆29日 日本山岳協会総会 (東京)
- 【6月】** ☆2日～3日 長野県高等学校総合体育大会登山大会 (松本市)
 ☆4日 東北信支部・物見の岩清掃・御礼
 ☆10日 やまなみ221号発行

- 【6月】** ☆12日 長野県クライミング大会
 (小谷村・ちゃんめろウォール)
 ☆11日～12日 日山協海外登山技術研究会
 (京都)
 ☆14日 伊那支部幹事会②
 ☆15日 中信支部幹事会②
 ☆17日～19日 北信越高等学校総合体育大会登山大会 (富山)
 ☆18日～19日 日山協自然保護常任委員研修会
 ☆23日 東北信支部幹事会②
 ☆23日 諏訪支部幹事会③
 ☆25日～26日 日山協遭難対策研修会兼委員総会 (埼玉)
 ☆28日 第3回理事会
- 【7月】** ☆2日～3日 東北信支部・夏山登山教室
 ☆2日～3日 諏訪支部・夏山登山教室
 ☆4日 指導常任委員会
 ☆20日 中信支部幹事会③
 ☆23日 伊那支部・夏山登山教室
 ☆23日～24日 第37回北信越団体
 (小谷村・ちゃんめろウォール)
 ☆28日 東北信支部幹事会③
 ☆30日～8月1日 長山協登山教室
 ☆30日～31日 伊那支部「ふるさとの山に登ろう」
- 【8月】** ☆6日 中信支部・夏山登山教室
 ☆6日～10日 全国高等学校総合体育大会登山大会 (岡山県)
 ☆13日～15日 JOCジュニアオリンピック
 (富山県南砺市)
 ☆23日 第4回理事会
- 【9月】** ☆3日～4日 日山協自然保護委員総会
 ☆5日 指導常任委員会
 ☆8日 諏訪支部幹事会④
 ☆9日～11日 日山協山岳レスキュー講習会 (富山)
 ☆10日 やまなみ222号発行

フリークライミング、アルパインの練習はもちろん
 登山、沢登り、レジャー、基礎体力向上にも！
 初心者歓迎！老若男女、誰でも楽しめます！

Climbing Center ARTWALL

平日 13:00-22:00
 土 10:00-22:00
 日祝 10:00-20:00

長野市真島町川合 189-1
 TEL 026-284-8136
 URL <http://artwall.jp>

その他にも、クライミング施設の設計・施工
 ホールド販売 etc. お気軽の御相談ください！



ネパール通信



マナスル初登頂六十周年記念行事

ネパール山岳協会顧問 (山岳博物館担当) 大津 昭 宣

一九五六年五月九日は日本山岳協会によるマナスル初登頂の記念すべき日である。

ネパール観光省とネパール山岳協会は国内にある八座の八〇〇〇m以上の山の初登頂記念日には大々的に祝賀会を開催しており、本年の行事もその例に習ったものである。また、今回は同年にスイス隊がローチェの初登頂をしており、式典は合わせて挙行された。

本来五月九日であるべき祝賀会であるが、政府内のスケジュールの都合上、四月二十九日は日本山岳協会主催による前夜祭、三十日は政府観光省、NMA主催による公式式典が行われた。日本からは尾上昇氏 (前JAC会長) を団



長に小林 政志会長、黒川・古野両前副会長など約七十名の方々との初登頂者の日下田 實さんが政府招待でお見えになった。

四月二十九日の前夜祭は日下田さんを中心に、約百八十名の招待客と観光大臣、小川日本大使、尾上団長、小林会長、アンチェリンNMA会長が壇上に並び、スピーチとその後鏡割り、デイナーで盛りあがった。

三十日は午前七時三十分から日下田さんとご家族を乗せたオープンカーで市内を一時間ほどパレードし、旧王宮にて小セレモニーが行われた。

式典は十時三十分から、バンダリ大統領臨席のもとで始まった。

バンダリー氏は第二代の女性大統領で終始にこやかに日下田さんや日本人に対応しておられ、田部井さんとは女性同士ということもあり、肩を組んで対応しておられた。ちなみにネパールは大統領、国会議長、最高裁判所長官は女性であり、唯一首相が男性ということもあり近年ネパールは女性が仕切っているようにも見える。公式の式典は十二時三十分を終了したが、夕刻より毎日新聞社作製による「マナスルに立つ」が上映され、七百人を超える招待客が登頂シーンに拍手で答えていた。大統領からは地震の被害復旧に日本が応援してくれていることに感謝したいとのスピーチがあったことを付け加えておく。

世界中の山々でご活躍の長野県のみなさまへ 神々の国ネパールはいかがですか

ごあいさつ

弊社は創立以来、登山隊、調査隊、撮影隊などへのサポートやトレッキング、各種観光旅行の手配に、多くの方々のご支持をいただきました。今後ともお客様にご満足頂けますよう努めて参りますので、何卒よろしくごお願い申し上げます。遠征隊、登山隊につきましては大津二三子と奥田仁一が担当させて頂きます。日本語でお気軽にお問い合わせください。

登山隊取扱い実績

- ・メジャーエクスペディション (ネパール政府許可峰と中国への登山隊) 297隊 (2011年末現在)
- ・ライトエクスペディション (ネパール山岳協会許可峰) 354隊 (2011年末現在)

コスモトレック&トラベル株式会社

PO. BOX 2541 Lazimpat Kathmandu, NEPAL Tel: +977-1-4416226, 4411437 Fax: +977-1-4415275
E-mail: fumi@mos.com.np (日本語) cosmo@mos.com.np (英語) http://www.cosmotrektravel.com

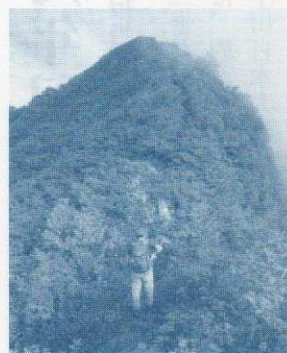
イチオシこの山

鳥甲山

（とりかがぞやま
らようこうざん）
2016.05.13

鳥甲山は、信州最北の栄村秋山郷に、中津川をはさんで苗場山など上信国境の山と対峙して屹立している。標高は二〇三七・六m、日本二〇〇名山に数えられている。かつて第二の谷川岳と呼ばれたように、中津川側は白嵩・赤嵩と「クラ」文字のつく雪崩に削られた白い壁赤い壁の断崖になっている。白嵩は幾筋かのルンゼが登り、赤嵩は複雑な地形を造っている。

登山口は、切明のムジナ平と屋敷にあり、鳥甲山を越えて縦走する場合、下山後のこの間の林道歩きがきつい。ムジナ平は広い駐車スペースと水場がある。秋山郷は切明のよさの里・小赤沢など多くの温泉があり、登山後も楽しめる。時期は紅葉の季節がいいが、天候には注意が必要。ムジナ平からは、広葉樹林の斜面をジグザグに登っていき、植生が灌木に変わるころ主稜線に出る。灌木の茂る小ピークに登ると目の前に露岩が現れる。手前にハシゴがぶら下がっているが、リッジの裏に登る。稜線は、岩溝登りや狭い草付きの尾根が続き、白嵩ノ頭付近くと太い根曲り竹のトンネルとなる。傾斜が落ち針葉樹の森になると、白嵩ノ頭の木柱が立っている。日陰だが眺望はきかない。針葉樹林から東面の見えるところに進むと、カミソリの刃が見えてくる。



カミソリの刃は尾根に立てた板状の露岩部で、左の裏側から導かれ、露岩の上に出る。幅は狭く高度感もあるが、樹木と鎖を伝って中間部に下る。残りの露岩は東側に下ってブッシュのバンドを巻いていく。崩壊防止の網をかぶせた箇所のは針葉樹の尾根となり、お花畑の開けた斜面を登ると枯れた大木に目印のついた鳥

甲山山頂への分岐となる。山頂までは五分である。分岐から赤嵩ノ頭への下りは、お花畑から根曲り竹の林。赤嵩ノ頭の東面は真っ赤な地肌の断崖となり、激しく崩壊が進んでいる。広葉樹の灌木の中をぐんぐん下るが、濡れていると滑りやすい所だ。再び稜線歩きらしくなると屋敷へ下る分岐に近い。倒れた分岐の木柱からは、広葉樹に覆われた沢状のルートを一気に下降していく。ブナの林のところまで下れば、雪崩防止の白く巨大なコンクリート壁が見えてくる。その裏を回り、工事作業道からトチの木を斜面を下れば、屋敷口の林道に出る。ムジナ平までは舗装された林道で、車の往来はまれだが、熊に会ったこともあり、その面での注意が必要だ。

グループ・ド・モレーヌ
小林之美

アルパインツアーなら、きっと愉快的な山仲間に出会えます



ツアーカタログをご請求ください

「世界の山旅・辺境の旅」各種カタログご希望の方は下記ホームページ、メールまたは問い合わせ先までご請求ください。無料でお送りします。

アルパインツアー

検索

HP www.alpine-tour.com

✉ info@alpine-tour.com

旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第490号(第1種)

一般社団法人 日本旅行業協会 正会員 旅行業公正取引協議会会員 ボンド保証会員
アルパインツアーサービス株式会社

●お問い合わせ・お申し込み

東京 / 〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11(第7東洋海幸ビル4階) ☎03(3503)1911
大阪 / 〒550-0003 大阪市西区京町堀1-4-3 (TCF肥後橋ビル2階) ☎06(6444)3033
名古屋 / 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-2(第3千禧ビル3階) ☎052(581)3211
福岡 / 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-2-8 (セントラルビル5階) ☎092(715)1557
総合旅行業務取扱管理者 亀田広明(東京)・大島義広(大阪)・中川元宏(名古屋)・波部秀樹(福岡)